

令和元年 第16回

陸別町教育委員会会議録
(公開用)

自 令和元年11月15日

至 令和元年11月15日

陸別町教育委員会

令和元年 第16回 陸別町教育委員会会議録

招集の場所	陸別町役場 3階 委員会室			
開閉会日時 及び宣告	開会	令和元年11月15日 午前9時25分	教育長	有田 勝彦
	閉会	令和元年11月15日 午前10時41分	教育長	有田 勝彦
委員の出席 及び欠席 ○出席を示す ×欠席を示す	教育長	有田 勝彦	○	出席 3人 欠席 1人
	教育長職務代理者	西岡 愛則	○	
	委員	小木 育子	○	
	委員	後藤 和美	×	
会議録署名委員	西岡 愛則			
説明のため会議 に出席した 者の職氏名	次長	空井 猛壽	主任主査	遠藤 克博
	主幹	北村 正利	主任主査	大鳥居 仁
	所長	津幡 恵一		
職務のため会議に 出席した者の職氏名	主任	角谷 亮輔		
会議に付 した事件	議案第32号—平成30年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成について			
	議案第33号—学校職員の退職に係る内申について			
	議案第34号—令和元年度教育費等補正予算案について			
会議の経過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○有田教育長 　　ただいまより、令和元年第16回陸別町教育委員会会議を開会します。

◎会議録署名委員の指名

○有田教育長 　　本日の会議録署名委員は、西岡委員にお願いをいたします。

◎事務報告

○有田教育長 　　事務報告を行います。事務局から説明をお願いします。

○北村主幹 　　それでは、議案の1ページをお開きください。

事務報告。10月1日から11月14日までの報告でございます。管理関係、抜粋して報告を申し上げます。

まず、10月1日に第15回の教育委員会会議を開催しております。

7日、議会の総務常任委員会の所管事務調査がありまして、小中一貫についての調査ということで、有田教育長ほか職員2名で対応をしております。

これに関連してでもないのですけれども、10日ですが、陸別町議会の常任委員会の道内視察ということで、小清水町と興部町に私が同行してまいりました。10日に小清水町で小中一貫教育についての視察、11日に興部町でバイオマスに関する視察ということで、同行をしております。

15日、第2回の保・小連携連絡会推進会議が第3会議室でありまして、教育長ほか職員2名が出席をしております。このほかに、小学校と保育所で会議を開いております。

19日、陸小学習発表会が陸別小学校でありまして、教育長ほか委員が出席をしております。

27日、陸中の第60回の文化祭がありまして、教育長と小木委員が出席をしております。

30日ですけれども、第6回の陸別町子ども発達連絡会がありまして、次長ほか職員2名が出席をしております。これには、保育所、学童保育所、それから小学校、中学校ということで、それぞれの特別支援にかかわる方々の管理ということで、情報交換を行っております。

11月に入りまして、11月7日、就学時健康診断ということで、保健センターで行っております。対象児童は7名でございます。

11日、令和元年度の児童・生徒芸術鑑賞事業が陸小・陸中と書いてありますが、会場は陸別小学校で、午前が小学生、午後が中学生ということで、それぞれ鑑賞をしております。今回

は、音楽で5人組の女性の方々の演奏でございました。

12日、平成30年度の陸別町教育委員会の活動に関する点検評価会議を委員会室で行っております。教育長ほか職員5名が出席をしております。なお、この委員は3名ということで、それぞれ御意見をいただいたところでございます。

管理関係は、以上です。

○大鳥居主任主査　それでは、社会教育のほうを報告させていただきます。

議案の2ページになります。

10月1日、今年は陸別町文化祭がロングラン開催ということで、10月1日から「盆栽展」を開催しております。

2日、この文化祭の第2回の実行委員会を行っております。

8日、十勝東北部3町の高齢者学びの集いということで、タウンホールにおきまして、足寄、本別、陸別の高齢者学級の方々112名が集まりました。教育長ほか職員3名が出席しております。

その日、海外派遣事業の帰町報告会が行われております。

10日、全道社会教育委員研究大会が、今年は帯広、十勝で行われまして、社会教育3名が手伝いに入っております。

それから、12日、ふるさと劇場第102回公演ということで、「フォークソングの広場」に代表者120名が集まってやりました。

15日、公民館講座の陶芸教室ということで、参加者3名が参加しております。

同じ日に、関寛斎の命日祭である「白里忌」が開催されまして、教育長ほか1名の職員が出席しております。

24日、冒険・体感 in とうきょうの第1回児童事前研修会ということで、陸別小学校で行われております。

26日から、通常の文化祭と同じ日程の展示が11月2日まで行われまして、147名の来場者がいらっしゃいました。

同じ日、十勝教育を考える集いということで、中札内村で教育長ほか職員2名が出席しております。

31日、冒険・体感 in とうきょうの第2回の児童事前研修会ということで、これも陸別小学校で行われております。

11月3日、11月の第一日曜日に固定されましたけれども、文化祭の芸能発表会ということで、151名の方が来場してくださいました。教育長ほか職員10名が出席しております。

4日、同じく文化祭のふるさとの遺跡を歩くで、今年は鹿追町の神田日勝記念館、福原美術館、それからジオパークに行っまいりました。35名の方が参加して下さっています。

先ほど言いました、文化祭のロングランということで、終わった後、例年でしたらふるさとの遺跡を歩くと芸能発表会で終わるのですが、郷墨会の40周年記念展示ということで、現在

行われている最中であります。

8日、名古屋大学を中心とする社会連携連絡協議会の出前授業ということで、陸別小学校5・6年生と陸別中学校1・2年生の4コマ分の授業を行っていただいております。教育長ほか職員1名が行っております。

10日ですけれども、文化祭ということで、本田ピアノさんとのコラボで発表会を行っております。来場者は35名となっております。

社会教育は以上です。

○遠藤主任主査 社会体育関係です。3ページになります。

10月6日ですけれども、北陵岳町民登山会を予定していましたが、それまで雨続きだったということで、登山道の状況が悪いということで中止しております。

10月末をもって、屋外体育施設、パークゴルフ場、町民運動場、町民野球場、テニスコート、緑町スポーツ広場というのはサッカー場なのですけれども、これらの施設を10月いっぱい終了しております。

11月5日から11日まで4日間かけて、第43回スポーツの集いということで、それぞれ1種目ずつ、1日かけて4日間ということで、基本的に町内会対抗というチーム編成ですけれども4日間開催しております。

以上です。

○津幡所長 給食関係なのですけれども、10月21日中学3年生バイキング給食ということで、小学生の休みの日ということで、少し早いのですけれども、この日しかなくてやりました。写真をお渡ししていますけれども、上のほうのお盆が通常の給食で、下のほうのお盆がバイキングで追加になった部分になります。

以上です。

○空井次長 それでは、今後の予定について私のほうから御説明させていただきます。

本日15日になりますが、町の教育研究大会が中学校で開催されます。午前10時半からは公開授業、午後からは研究協議ということになりますので、よろしければ出席のほう委員の皆様にもお願いしたいなということになっております。

19日ではありますが、市町村教育委員会新任研修が札幌市で行われます。小木委員が出席の予定であります。

20日になりますが、日本ハムファイターズの応援大使2名が陸別町に御来町いただきます。午後13時30分からの予定で、小学校を訪問していただき、児童等との交流を図ります。その後、午後4時15分からタウンホールにおきまして、これは一般町民の皆さんを対象にトークショーが行われますので、こちらも御参加をいただければ幸いに存じます。なお、トークショーに関しましては、事前に総務課のほうに参加の申し込みをしなければなりませんので、御承知おきをいただきたいと思います。

22日ではありますが、十勝管内の教育委員研修が帯広市で行われます。小木委員、そして教

育長が出席の予定となっております。

25日ではありますが、ふるさと劇場第103回目の公演ということで、「とら屋の紙芝居」を行います。

それと、12月に入りまして、2日の日、公民館講座ということで、パソコン教室をご覧の日程で開催をいたします。なお、このパソコン教室の講師につきましては、社会教育委員の委員長であります三輪様に講師としてお願いをしているところでございます。

一番下ではありますが、12月6日、陸別小学校の地域参観日が開催されます。

4ページ目をお開きください。

12月10日になりますが、町議会の12月定例会の開会日となる予定となっております。

そして、12月18日、清里町の教育委員会から小中一貫教育の視察ということで、午後お越しになることになっております。中学校にて、対応をしようと考えているところでございます。

20日になりますが、第17回目の教育委員会の会議を予定しております。

23日ではありますが、小・中学校の第2学期の修了式ということになっています。なお、冬休みにつきましては、12月24日から翌年1月16日までの予定となっております。

最後になりますが、12月29日から翌年1月3日まで陸別小・中学校の学校閉庁日ということで設けております。

今後の予定につきましては、以上です。

○有田教育長 ありがとうございます。

ただいまの事務報告について、質疑を行います。

質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長 よろしいですか。

それでは、質疑を終わります。

◎報告事項

○有田教育長 それでは次に、報告事項について、私のほうから1点御報告をさせていただきます。

別冊の教育長業務報告をごらんいただければというふうに思っております。

(別冊「教育長業務報告」について教育長より説明)

◎議案審議

○有田教育長　それでは、次に議案審議に入ります。

議案第32号、平成30年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○空井次長　議案第32号、平成30年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成についてであります。陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規程第4条の規定に基づき、次のとおり報告書を作成するというものであります。

それでは、別冊の点検・評価報告書をご覧いただきたいと思います。お手元にありますでしょうか。

それでは、まず初めに、あらかじめ委員の皆様には、この点検・評価報告書を配付させていただきまして、お目通しをいただいたところかと思えます。

まず初めに、文言等の訂正をお願いしたいと思います。

まず、表紙であります。下段、令和元年10月陸別町教育委員会となっておりますが、本日、委員の皆様には御了承をいただいた段階で、この報告書が完成するということとなりますので、10月とありますが、ここを11月に御訂正をお願いしたいと思います。

めぐりまして、「はじめに」というページであります。こちらも同様に、令和元年10月と下段に書いてありますが、こちらも11月に御訂正をお願いしたいと思います。

それと、あと7ページ目をお開きいただきたいと思えます。

7ページ目の中段であります。地域の未来を担うグローバルな人材育成についてのくだりであります。その2行目、高める取り組みを推進するための行ですが、その一番後ろ、「中学生を初め、小学3年生から始まった」とありますが、ここを「始まる」に御訂正をお願いしたいと思います。

それと、次の8ページ目の下段になります。

④番のくだりであります。6行目、土曜授業につきましてはのくだりであります。その次の行、「今年度も引き続き実施いたしました。」になっておりますので、「いたしました。」で「し」を追加していただきたいと存じます。

報告書の訂正につきましては、以上であります。

以降、御説明を申し上げたいと思えます。

冒頭申し上げましたが、あらかじめ委員の皆様にはお目通しをいただいていると存じますので、内容につきましては、かいつまんで御報告をさせていただきたいと存じます。

それでは、まず初めに、報告書の14ページ目をお開きください。こちらは、報告書を作成するに当たっての根拠となる規定を掲載しております。

第4条、報告書作成というところをご覧いただきたいと思えます。

教育委員会は、この点検及び評価の結果を報告書として作成しなければならないという規定がありまして、それに基づき、今回、報告書を御提案させていただくものあります。

1条戻っていただきまして、第3条であります。第3条第2項には、この点検評価を行うに当たっては、法の規定に基づき、教育に関し、学識経験を有する者の知見を活用するものとするということでもあります。

続いての3項においては、この学識経験者は、委員会において選考するという事で、平成30年度に3名の方を選考いたしまして、学識経験者として知見の活用を行うこととなっております。なお、この学識経験者からは、この点検・評価報告に関して、意見をいただくこととしておりまして、去る11月12日ではありますが、この学識経験者の会議を開催し、委員の皆さんから御意見をいただいたところであります。そのいただいた意見につきましては、後ほど御説明をしたいと存じます。

それでは、報告書の1ページ目にお戻りいただきたく思います。

点検・評価の概要報告ということで、教育委員の皆様の名簿を掲載しております。平成30年度につきましては、任期満了に伴う委員の交代がありまして、11月2日から小木委員に委員になっていただいていることを記載しております。

続いての教育委員会会議の開催状況であります。ここに掲載しております付議案件のほうを御審議いただいたところであります。トータルの開催回数につきましては16回、議案案件につきましては30件、報告9件、協議1件ということで御審議をいただいたものであります。

続いて、2番目の条例・規則等の制定状況であります。この表に掲載しておりますとおり、5本の規則のほうを決定をさせていただいております。

続いて、3番目の教育委員の活動状況ですが、ここに記載のとおり御報告をさせていただこうと考えております。

続きまして、3ページ目をご覧ください。

各種教育関係の委員会の審議状況について記載をしております。教育支援委員会からスポーツ振興基金運用委員会まで、ご覧の案件をこの会議日によって開催をさせていただきました。

続いて、報告書4ページ目、5番目の教育予算の状況であります。

相対的に申し上げますと、平成30年度の教育費の最終予算額であります。3億5,672万4,000円でありまして、一般会計予算総額の7.3%を占める結果となり、平成29年度と比較をして、1,258万2,000円の増となりました。予算の概要は、(2)番目以降につきましては記載のとおりですので、説明は割愛をさせていただきます。

続きまして、5ページ目をご覧ください。

中段の丸であります。教育費最終予算の内容(項目別予算)ということで、平成29年度との比較を掲載しております。先ほど御説明しましたが、1,258万2,000円、平成29年度と比較しまして増となっております。この増となった主な要因について、ここに掲載はありませんけれども、口頭で説明をさせていただきたいと思っております。

まず、大きなものとしたしましては、奨学資金貸付制度です。平成30年度から、貸付限度額を拡大したり、あとは居住期間に応じて免除規定を設けたということがありまして、奨学資

金の貸付額が440万円ほど増えているのが、まず要因となっております。

それから、平成30年度におきましては、小学校3年生で使用します社会科の副読本、こちらを作製いたしましたので、その分230万円ほどが増となっております。

あと、平成30年度に修学旅行費に対する助成をスタートさせましたが、それについても小中合わせて42万円の増となっております。

最も大きかったのは、保健体育費分でありますけれども、パークゴルフ場の排水整備工事を行っております。こちらが約910万円ということで、増となった最大の要因となっております。なお、このパークゴルフ場の排水整備工事につきましては、ちょうど駐車場の反対側に北勝光生会の新しいグループホームが建設されることに当たって、山側から流れてくる排水が、その新たな施設に流れ込まないように、その間に排水溝を新たに設置したというものでございます。

あと、6ページ目をご覧いただきたいと思います。

別掲、参考等としておりますが、こちらに掲げております予算につきましては、教育費ではなく、開町100年記念事業ということで、総務費というところで教育委員会として予算計上したところでありまして、これらにつきましては、教育費の最終予算とは別物ということで掲載をさせていただいております。開町100年記念事業ということで、教育委員会としましては、ここに書いてあります5本の事業を執行するという予算を立てておりました。

まず、1点目、北陵岳の山頂の看板であります。こちらにつきましては、銅製の看板1基を設置しております。

二つ目の文化芸術鑑賞事業ですが、こちらふるさと劇場に対する補助金であります。これにつきましては、第100回記念公演、ちょうど開町100年に合わせる形になりましたが、第100回目の記念公演ということで、太鼓オルケスタという事業をさせていただいております。これに対しまして、通常の活動補助金とは別に330万円を補助するというものでございました。

続いての文化協会の補助金ですが、これは開町100年記念のファインダークラブによる写真展。それから、バックヤードミュージックによります音楽会、こちらに補助金を出させていただいたものであります。

続いての、あかえぞ発刊事業ですが、こちらにつきましては、例年発刊させていただいておりますけれども、開町100年を記念して、通常150ページほどで作成しているものを、50ページほどページを増やしたいというような御要望がありまして、それに対して20万円ほど補助金を差し上げております。

次の社会体育事業でございますが、こちらにつきましては、2万8,000円と少額でありますけれども、開町100年記念としまして、北陵岳の町民登山会、こちらの参加賞として差し上げているものを、少しグレードアップして作成をさせていただいたものの関連予算でございます。

それでは、続きまして7ページ目、ご覧いただきたいと思います。

主な施策の推進状況（成果と課題）について、まとめさせていただいております。こちら内容が膨大となっておりますので、ピックアップしながらお話をさせていただきたいと思っております。

まず、（1）番目の「学校教育の推進」であります、学校教育につきましては、ここに掲げております4点に重点を置いて、取り組んでまいりました。

まず、一つ目の「社会で生きる実践的な力の育成」というところでありまして、6行目、皆さん御承知のとおり新学習指導要領の移行期間、平成30年度は移行期間でございました。令和2年に小学校が完全実施、令和3年度には中学校が新しい学習指導要領の完全実施の年ということもありまして、それに向けまして、チーム学校として検証サイクルの確立を図ってまいりましたのでございます。

あと、「社会で生きる実践的な力の育成」というところでは、中段、地域の未来をとというくだりではありますが、外国語によるコミュニケーション能力を高める取り組みを推進するため、引き続き英語指導助手を招聘いたしまして、中学生を初め、小学校3年生から、来年度から始まります外国語活動、それから5年生の外国語科の授業に対応をしております。

続いて、その下のほうにありますが、先ほど予算のところでも若干御説明しましたが、修学旅行費に対する一部助成を平成30年度から始めました。あわせまして、奨学金貸付制度につきましても、限度額の見直し、それから免除の規定の拡充を図ったところでございます。

続きまして、②番目の「豊かな心と健やかな体の育成」というところでありまして。

こちらにつきましては、まず②番目の中段になりますが、教員一人一人がはじめが起きているかもしれないという意識を持って、早期発見、早期対応を学校全体で取り組みまして、子供たちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めてまいりましたところでございます。

続きまして、8ページ目、③番目になります。

「学びをつなぐ学校の実現」というところでございますが、ここの2行目、皆様御承知のとおり、今年度、令和元年度から小中一貫教育がスタートしております。それに向けまして、平成30年度におきましては、学校教育推進協議会を新たに小中一貫教育推進委員会として、スタートをさせていただいたところでございます。

それと、その2段下になりますが、小学校と保育所連携というところでは、令和元年度、今年度からスタートカリキュラムを導入させていただきました。これにつきましては、小学校入学時に、保育所の園児だった皆さんがスムーズに学校教育に溶け込めるようにということで、特別なカリキュラムを編成して、2週間にわたって実施をするものであります。今年度初めて実施をいたしました、それに向けて平成30年度中に小学校、そして保育所の連携を深めながら、カリキュラムの導入を進めてきたものでございます。

それから、③番目の下のほうになりますが、教師の資質向上についてでございます。

これにつきましては、校内における研修、それから小中一貫・ICTの研究活動の充実のほ

か、十勝教育研修センターの研修講座へ積極的に参加をしていただき、また、教育局の指導主事の指導を受けながら、資質の向上に努めてまいりました。

その次の教職員の働き方改革の取り組みについてでありますけれども、平成30年度におきましては、夏期休業中8月13日から15日までの3日間、そして冬期休業中におきましては12月29日から1月4日までの間、学校閉庁日ということで、働き方改革の取り組みを進めてまいりました。

続きまして、④番目の「学びを支える家庭・地域との連携・協働」でございます。

こちらにつきましては、中ほど今年度はのくでありますけれども、学校・家庭・地域の三者が連携を深め、子供たちを社会全体で育てるという理念のもと、より成果が見える取り組みになりますよう引き続き、関係機関との連携を強化してまいったところでございます。

続きまして、9ページ目をご覧ください。

⑤番目「教職員住宅等の整備」についてであります、平成30年度におきましては、1棟2戸のD棟を整備いたしました。

続きまして、(2)番目の「生涯学習の推進」であります。冒頭、頭に掲げてありますが、「学びあい・支えあい・郷土あい」、これをスローガンに掲げ、推進してまいりました。

(3)番目、「社会教育の推進」であります。こちらにつきましては、「学びを活かす地域の実現」を重点といたしまして、各種事業等を進めてまいったところであります。9ページ目の下段になりますが、それぞれ丸で社会教育事業の実績を掲載しておりますので、御確認をいただきたいと存じます。

続きまして、10ページ目、(4)番目の「文化の振興」であります。

こちらにつきましては、先ほど予算等のところでも御説明しましたが、開町100年を迎えるということで、特にふるさと劇場の100回公演につきましては、358名という多くの町民の皆様にご協力いただき、太鼓の演奏を楽しんでいただいたところでございます。

続きまして、(5)番目「文化財の保護と活用」であります、これにつきましては、記載のとおりであります。ここに掲載していませんけれども、平成30年度、旧中斗満小学校で整備をしておりました郷土資料の収蔵展示の関係でありますけれども、こちらにつきましては、ほぼ30年度で整備が終わりまして、令和元年度に入りましてから、5月18日になりますが、一般町民の方にお集まりをいただきまして、初めての町民見学会を5月18日に開催をいたしましたということをつけ加えさせていただきたいと思っております。

続きまして、(6)番目の「スポーツの振興」であります。この項の中ほどになりますが、町民スポーツレク大会につきましては、第51回目ということで、8月26日に開催いたしまして420名の参加をいただいたところであります。

続きまして、11ページ目をお開きいただきたいと思います。

こちらには、各種スポーツ教室、大会等の実績を掲載しておりますので、御確認をいただきたいと思っております。

それから、続きまして②番目、体育施設の整備についてであります。各施設の開設日等につきましても、あと利用人数につきましてもは把握できる限りで掲載をしております。御確認をお願いしたいと思います。

それでは、12ページ目をご覧ください。

(7) 番目の給食・食育についてであります。

給食事業につきましては、中ほどにあります。地域の食材を活用しながらおいしい給食の提供に心がけてまいりました。平成30年度につきましては、町内の食材調達率43.8%を占めておりました。

なお、食育の取り組みとしましては、食育の授業でありますとか、あとは、給食センターそばに圃場を整備しております。こちらのほうで収穫をし、それを給食に活用するという事で、食育の授業を進めております。また、地域に対する食育というか、給食のPRということで、町民給食会を8月9日に開催をいたしまして、118名の町民の皆様にご試食をいただいております。

それでは、続きまして、13ページをお開きください。

冒頭、御説明申し上げましたが、12月12日に学識経験者3名の方にお越しをいただきまして、今回、報告を作成しました報告書についての御意見等をいただいたものであります。

ここも簡単に説明をしたいと思います。委員の皆様からいただいた意見につきましては、まず一つ目の丸でありますけれども、今後可能であればという話でありましたが、この発達支援を担当する専門の人材を教育委員会においてはいかがでしょうかというような御提案をいただいたところでございます。

丸の二つ目でございますが、子の健やかな体というところでは、体を動かすことによって脳が活性化して、学力向上にも期待ができるということで、引き続き体の育成、それから豊かな心の育成にも努めていただきたいと思います。御意見をいただいたところでございます。

それから、丸の三つ目でございますが、土曜授業につきましては、外部人材を活用いたしまして、特色ある授業を進めているところではありますけれども、いかんせん、学校の先生におかれましては、転勤ということがありまして、なかなか地元にどのような人材がいるか、またどのような授業内容が実施可能かということが、なかなか把握しきれないところもあるという声がありまして、教育委員会がコーディネーターとなって、学校との、それから外部講師との連絡調整等を行って、学力・体力の向上に寄与されるよう期待しますというような御意見をいただいております。

それから、丸の四つ目でございますが、人口減少に伴いまして、サークル活動等もなかなか十分に進められていないという部分もありますけれども、自分のスキルをお持ちの方が教室や講座などを開催をしたい、社会教育活動に生かしたいというような声が上がった際には、ぜひ、応えていただきたいと思います。御提案がありました。

また、いじめ・体罰につきましても、学校全体で今後も引き続き取り組んでいただきたいと思います。

いう御意見。

最後になりますけれども、スポーツの振興については、フロアリングですとかカローリングといった誰でもゲーム感覚で楽しめるものでありまして、これらに関しましては、他世代の交流でありますとか、そして、異業種の交流といったコミュニティーの醸成の場でもあるという部分もありますので、これにつきましては、継続した取り組みをお願いしたいというような、以上6点の御意見を学識経験者の皆様からいただいたところでございます。

以上、非常に簡単ではありますが、点検・評価報告に関する御説明とさせていただきます。

以降、御質問によってお答えしますので、御審議のほどよろしくお願いいたします。

以上です。

○有田教育長 次長におかれましては、説明、大変どうも御苦労さまでした。

それでは、議案第32号の質疑を行います。

今、事務局のほうから報告書の中身について、平成30年度ということで、1年間をきゅつとまとめたものを提示をして、学識経験者から意見をいただいたということであります。既に、平成30年度の決算認定をいただいているところではありますけれども、とりあえず、報告書の中身等について、例えば文言等だとかの間違えはないかなというふうには思っておりますけれども、例えば内容等について委員のほうから何か御確認をしたいことだとか、学識経験者の意見についての中で、もう少し詳細について言いたいということが、もしあれば御意見いただきたいというふうに思っておりますけれども、いかがでしょうか。

大丈夫でしょうか。

○西岡委員 心配なところは、我々教育委員に対する意見とか、そんなものはなかったですか。

○空井次長 学識経験者の方3名お願いしておるのですが、委員に関しては、特に御意見等はいただいております。

○有田教育長 2ページのところでは、教育委員の活動状況ということで、教育長を除く委員の人たちの活動内容等について、日付と内容と一部出席の状況は出してありますけれども、特に御意見はいただけていないというふうに承知はしております。

○有田教育長 今回はなかったですけども、以前の話だと、結構出番があるのですねという意見もありますし。

あと、よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長 それでは、議案第32号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○有田教育長 異議なしと認めます。

議案第32号は、原案のとおり決定いたしました。

次の議案でありますけれども、議案審議の前に、議案第33号及び議案第34号については、教職員の任免に関する事項、教育事務に関する議会の議案について町長への意見の申し出に関する事項でありますので、陸別町教育委員会会議規則第7条の2第1項第2号及び第4号の規定により非公開としたいと思いますが御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○有田教育長　それでは、異議なしと認め、非公開といたします。

(以下、非公開)

○有田教育長　これより会議を公開します。

◎その他の事項

○有田教育長　次に、その他に入ります。

委員の皆様の方は、その他はありますか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長　事務局の方は、ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○有田教育長　それでは、以上をもちまして、令和元年第16回陸別町教育委員会会議を閉会いたします。

どうもお疲れさまでした。

閉会　午前10時41分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員　西岡愛則

会議録作成職員　角谷亮輔